

平成21年11月13日
原子力安全対策課
(2 1 - 5 8)
<10時記者発表>

美浜発電所1号機の定期検査状況について (発電機出力上昇操作中の不具合による発電停止)

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

美浜発電所1号機（加圧水型軽水炉；定格電気出力 34.0万kW）は、第24回定期検査の調整運転開始として、平成21年11月12日19時10分に発電機を並列（約5%（1.7万kW））し、19時40分から約20%（6.8万kW）出力へ向けて出力上昇操作（3%/h）を開始した。

この操作として、タービンに送る蒸気の量を制御している弁（蒸気加減弁）の制御スイッチ（ロードリミッタスイッチ）を出力上昇側（弁が開側）に1回操作*したところ、発電機出力が急激な上昇傾向を示した。このため、直ちに出力降下側（弁は閉側）に操作したところ、今度は急激な低下を示したため、再度、上昇側に操作したところ、発電機出力は約10%で一定状態となった。

その後、再び出力降下側に操作したところ、出力は徐々に低下し、同日22時頃には約6%（2.0万kW）で安定に推移した状態となった。

原因調査として、ロードリミッタスイッチや弁の制御回路等について点検を行ったが、異常は認められなかったことから、詳細な点検を行うため発電を停止することとし、11月13日7時に出力降下を開始し、7時8分に発電を停止した。

なお、事象による周辺環境への放射能の影響はない。

*：ロードリミッタスイッチを1回上昇操作すると、結果として電気出力が約0.1%上昇する程度の蒸気量を増やしている。（弁の開度が開く）

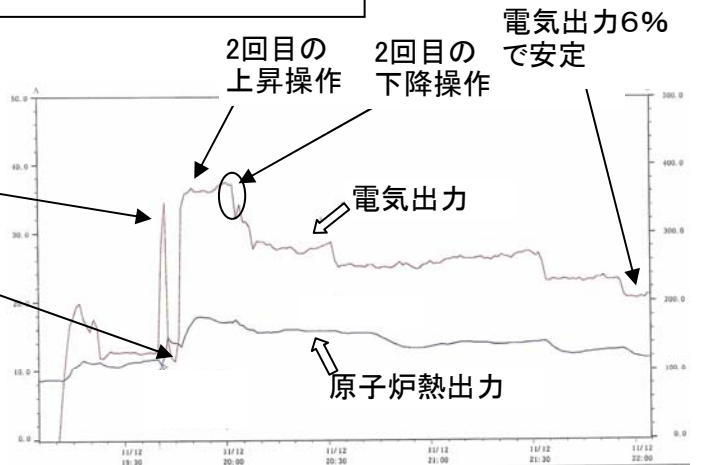
(経済産業省による I N E S の暫定評価尺度)

基準1	基準2	基準3	評価レベル
—	—	0—	0—

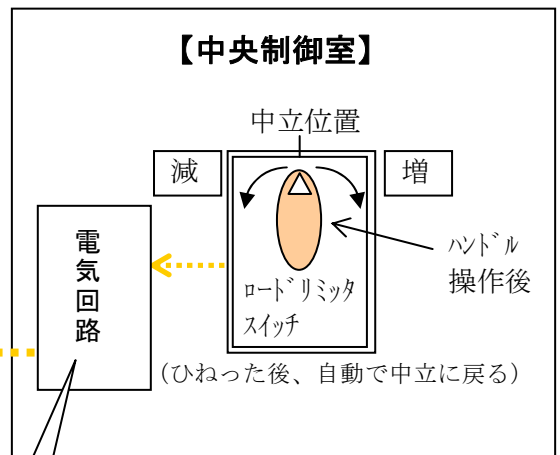
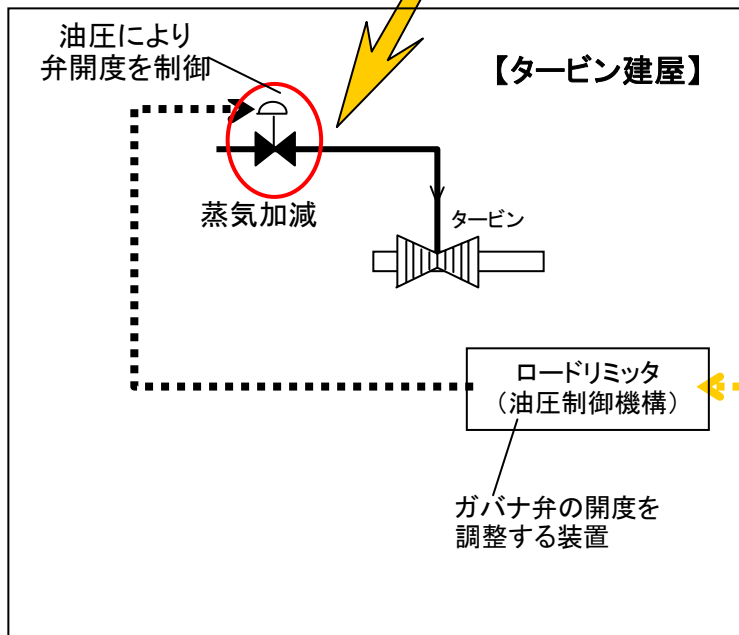
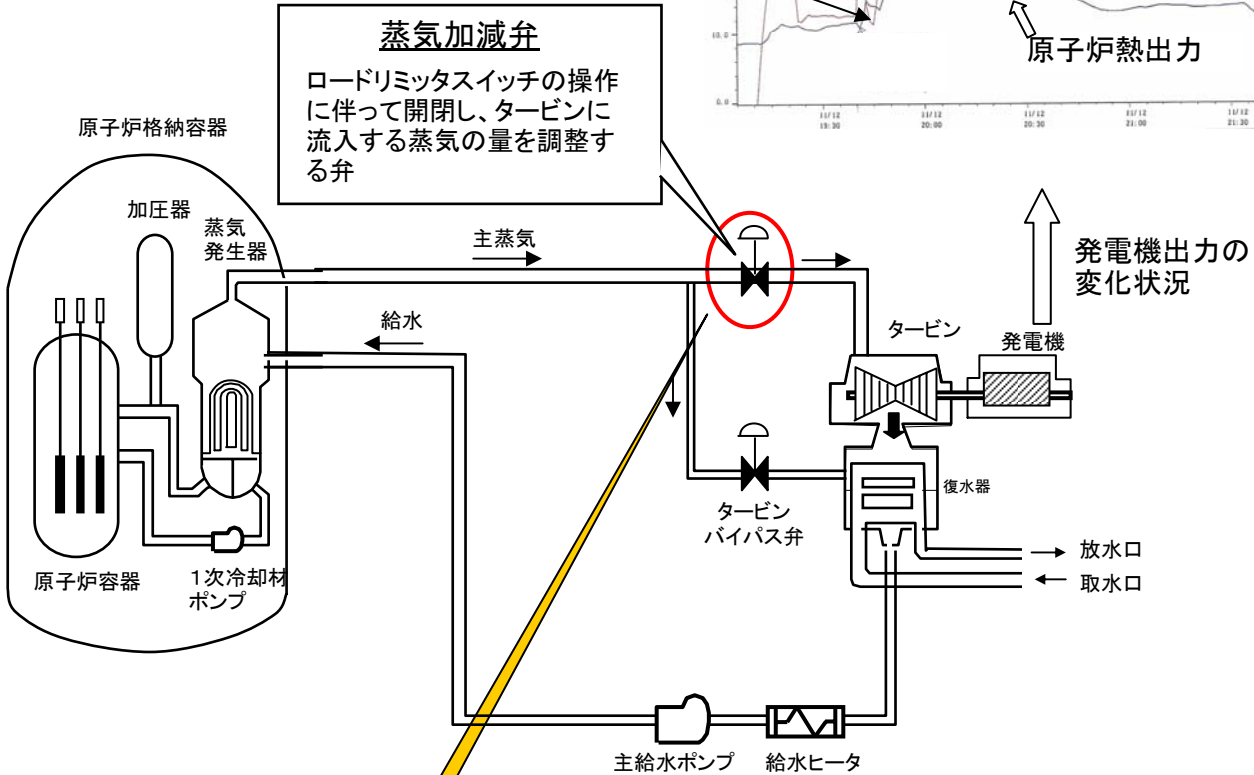
I N E S：国際原子力事象評価尺度

問い合わせ先(担当：神戸)
内線2354・直通0776(20)0314

美浜1号機 発電停止について (出力上昇操作中の不具合)



系統概要図



点検の結果、異常は認められなかった

